

平成 26 年度(一社)日本建築構造技術者協会九州支部総会 議事録

平成 26 年 5 月 16 日 15:00～16:20

場所：タカクラホテル福岡

司会：伊藤義弘

出席者数の確認 出席者 74 名 委任状 76 名 合計 150 名

正会員 362 名の 1/3=121 名以上の出席であるため、議決権を持つ総会と認定される。

(最終出席者数[事務局事後報告]：正会員出席者数 79 名+委任状 75 名=合計 154 名)

書記に宮本裕也と石井幹子を指名。

1. 支部長挨拶：宮田支部長

支部長になって 1 年が過ぎました。前年より、適合性判定機関の複数化を依頼していましたが、4 月より九州住宅保証にて運用が始まりました。関係各位の方に御礼申し上げます。

例年の第 1 回役員会を今年は 7 月 11 日に大分で予定しています。役員会に合わせて支部の 25 周年記念イベントを企画しています。後程詳しく説明します。

忌憚のない意見を募って、より良い九州支部にしていきたいので、お願いします。

2. 議長選出

推薦により、山本茂己会員を推挙、応諾。

拍手多数にて承認。

3. 議事進行

議事録署名人は、原英基副支部長と今林光秀会員にお願いします。

議事は平成 25 年度報告 1 番から 3 番を合わせて一括審議とします。

議長に委任されている議決権は、すべて支部長に移譲します。

1) 平成 25 年度事業報告：事務局 渡部氏

総会資料 P 2 - P 4 を説明

2) 平成 25 年度収支報告：事務局 福井氏

3 月末時点での未払金がありましたが、未払金も加算しています。

総会資料 P 5 を説明

<一般会計>を説明

- ・研究会費は 70 万円を予定していたが、約半分の 35 万円となった。これは、有料の講習会の開催が少なかったため、少なくなっています。
- ・特別会計繰入金は本部の会計事務所からの指導による金額であります。
- ・地区活動費は 135 万円を予定していましたが、約 108 万円となっています。これは、一部の地区で地区活動費の未申請があったため、少なくなっています。

・会誌発行費は 25 万円を予定していましたが、本年度よりメールによる配布にしたため、紙の発行による会誌発行費は 0 円となっています。

<特別会計>を説明

3)平成 25 年度監査報告：監査 玉重氏

平成 26 年 5 月 13 日に石松氏、玉重氏の 2 名で事務局立ち合いのもと監査を実施した。その内容は適切である事を報告します。

以上 3 件の報告について、質疑・意見について

・事業費において、予算に比べ決算費があまりにも少ないということは、収支報告ベースでみると、活動が活発ではないように見受けられるが、決算ベースと実質ベースでの活動の活発さについてどのように考えていますか。(会員)

→講習会費は縮小しているが、有料の講習会が少なかったための縮小で、講習会自体は 48 回実施しているので、活動自体が縮小したわけではないと考えています。大きいのは会誌発行費が 0 となっているので、支出が大きく減少している原因となっている。今年度は 25 周年イベントがあるため、そこに充てる事を考えています。また、参加型実験が出来ていないので、実験についても実施したいと考えています。(宮田支部長)

→今年度の活動を期待しています。要望として、会誌の紙での発行を 1 回/年でも良いので発行してもらえると、手元に残るので行ってほしいと思います。(会員)

→貴重なご意見ありがとうございます。会誌については、今年度予算に計上していないので、予算の変更が必要となるかもしれませんが、役員で話し合っただけで決定していきません。(宮田支部長)

・事業費の地区活動費が、一部の地区で未申請である旨の説明を受けたが、各地区会で様々な活動をしているのですが、これは未払いのままでも処理するのですか。(会員)

→ご指摘の通り未払いとなっておりますが、予算の請求がないものに関しては年度毎にきって計上しています。(宮田支部長)

1)~3)の報告について、拍手多数にて承認

4)平成 26 年度新組織紹介：宮田支部長

総会資料 P 7 を説明

新組織（案）について、質疑・意見は特になし。拍手多数にて承認

前年度事務局の紹介

新事務局の紹介

5)平成 26 年度事業計画：宮田支部長

総会資料 P 9 を説明

活動について 8 項目目の会員参加型実験を前年より始めていますが、今年の 1 月 31 日に H 形鋼の圧縮応力の勉強会を実施しており、鉄骨の横補剛の実験を行い、耐震補強に役立つよう現在計画中です。9 項目目の 25 周年イベントについて、JSCA 法人化 25 周年に伴って本部・支部で計画していますが、九州支部は青年部を中心に計画を進めています。

6)平成 26 年度支部予算：石松氏

総会資料 P 1 0 を説明

<一般会計>を説明

収入について、特別交付金として、25周年事業の特別活動費、耐震相談窓口開設事務費として本部より交付される50万円を計上しています。

支出について、25周年イベント費も計上しています。

前年度より、会誌発行費を予算化していませんが、前年度収支報告の時にご指摘いただいたので、役員で話し合いたいと考えております。

<特別会計>を説明

(宮田支部長より補足説明)

一般会計の差額には参加型実験への支出30万円が計上されていないので、差額としては439,451円となります。

以上2件の報告について、質疑・意見について

・本部からの特別交付金について、内訳はどのようになっているのか。(会員)

→25周年事業の特別活動費として20万円、耐震相談窓口開設事務費として30万円の計50万円となっていますが、事務手数料等で10万円引かれるため、実質は40万円となっています。25周年事業費が90万円で、予備費として10万円を計上しているため、ひも付きはないと考えています。(宮田支部長)

→スキルアップ講習会・耐震改修相談窓口等の手数料として10万円程度を予備費として計上する必要があるため、計上しています。(宮田支部長)

・地区会活動費については、各地区の諸事情を考慮・精査して次年度に繰り越せるのであれば繰り越してほしい。(会員)

→今後はお互いに連絡を取り合って、申請漏れ等の無いようにしていきたいと考えております。支部事務局からも連絡はしていたが、期間が間に合わなかったようなので、未申請となっているようです。(宮田支部長)

4)、5)の報告について、拍手多数にて承認

7)その他

特になし

4.議長退任

5.地区会報告

北九州地区:高嶺幹事

平成25年度報告

- ・7月17日 北九州市行政連絡会議
- ・8月27日 JSCA 北九州地区会例会
- ・11月7日 第4回産学官が連携した構造系の講演会及び懇親会
東京駅丸の内駅舎保存・復原の施工新技術(鹿島建設)、他2題
- ・1月10日 北九州6団体賀詞交歓会
- ・4月11日 JSCA 北九州地区会総会
- ・その他「わかりやすい木造勉強会」を6回シリーズで北九州構造技術者協会と共催で開催

平成26年度計画

- ・7月 北九州行政連絡協議会
- ・8月 例会
- ・10月 例会(産学官が連携した講演会打合せ)
- ・11月 第5回産学官が連携した構造系の講演会及び懇親会
「北九州市立戸畑図書館耐震設計及び建築構造設計のあれこれ」(金箱会長)
- ・1月 北九州6団体賀詞交歓会

佐賀地区：江口幹事、香田新幹事

平成25年度報告：江口幹事

- ・6月14日 地区会総会、木造講演会(講師：山田憲明氏)
- ・9月19日 構造技術者研修会
- ・12月3日 佐賀県立図書館耐震補強見学会(耐震壁炭素繊維補強)
- ・2月8日 鉄構工業会青年部との交流勉強会(柱脚・柱梁接合部)
- ・2月20日 耐震補強現場見学会(外付け鉄骨ブレース補強)

平成26年度計画：香田新幹事

- ・6月 地区会総会、勉強会(内容未定)
- ・9月 免震勉強会
- ・10月 耐震補強現場見学会(外フレーム補強)
- ・会員増員(2名増の予定)

長崎地区地区：陣川幹事

平成25年度報告

- ・10回程度の例会・勉強会を実施
- ・青年部に長崎を訪問してもらい、構造交流会を開催した

平成26年度計画

- ・4月3日 例会を開催した。
長崎地区構造デザイン発表会
- ・6月6日 長崎地区総会
- ・6月 鉄骨建方現場見学会予定。
- ・2ヶ月に1回例会開催
- ・正会員が1名増えました。
- ・診断については、判定委員会に平均10件程度。
- ・適判については、4月から18件。

大分地区地区：高橋幹事欠席のため、代理で事務局の河野氏

平成25年度報告

- ・3月9日 大分適判との交流会
- ・4月28日 豊州パイル工場見学会
- ・5月18日 建築士会新法人発足祝賀会に出席
- ・8月21日 生コンクリート品質管理のための工場立入検査立会参加

- ・ 9月14日 大分大学との交流会
- ・ 9月28日 大分駅南再開発見学会
- ・ 10月4日 大分地区総会
- ・ 11月30日 耐震改修促進法改正の勉強会
- ・ 適判物件 196件
- ・ 耐震判定 68件

平成26年度計画

- ・ 3月6日 大分県庁免震改修現場視察（県外からも参加）
- ・ 3月6日 県立美術館現場視察（県外からも参加）
- ・ 4月中旬 若手構造技術者勉強会
- ・ 5月中旬 役員会及びJSCA役員会（大分地区にて）の準備会
- ・ 6月中旬 役員会及びJSCA役員会（大分地区にて）の準備会
- ・ 7月11日 JSCA役員会（大分地区にて）
- ・ 7月中旬～下旬 大分駅ビル見学会

熊本地区地区：赤星幹事

平成25年度報告

- ・ 4月25日、地区役員会開催
- ・ 6月1日、地区総会開催
- ・ 6月1日、河野先生退職記念パーティ開催
- ・ 9月4日、熊本駅在来線ホーム上屋施工見学会（安藤忠雄氏設計） 22名参加
- ・ 11月8日、山鹿新市庁舎施工見学会（CFTコンクリート充填施工） 17名参加
- ・ 12月7日、本年度活動報告書&忘年会

平成26年度計画

- ・ 6月地区役員会予定
- ・ 7月地区総会予定
- ・ 会員が2名増えました。
- ・ 診断については、前年度180件程度。耐震改修実施設計が半数以上。
- ・ 適判については、前年度390件。月に30～35件程度で推移
- ・ 熊本県建築住宅センターが新社屋に移転します。場所は熊本県庁の近くのままです。

宮崎地区：森本幹事

平成25年度報告

- ・ 4月26日 宮崎地区総会 21名（内、委任状9名）
- ・ 5月10日 九州支部総会 2名出席
- ・ 7月26日 九州支部役員会 2名出席
- ・ 10月23日 第1回技術研修会
 （社）宮崎県建築士事務所協会主催、JSCA 宮崎地区会後援にて、
 （株）建築構造センターと工学院大学より講師を招いて建築構造講演会を開催
 「東北地方太平洋沖地震の被害・教訓」、「鉄筋コンクリート造の配筋の要点」

- ・ 11月15日 第2回技術研修会
(協) 宮崎県鉄構工業会と合同共催にて研修会を開催
「東日本大震災の被害状況と対策」
- ・ 11月21日 第3回技術研修会
PC 構造の津波避難タワー 完成見学会 ※ (株)ピーエス三菱
- ・ 12月6日 九州支部役員会 1名出席
- ・ 3月14日 九州支部役員会 2名出席

平成26年度計画

- ・ 4月21日 宮崎地区役員会 4名出席
- ・ 5月9日 宮崎地区総会 17名 (内、委任状7名)
- ・ 5月16日 九州支部総会 2名出席
- ・ 7月 第1回技術研修会 開催予定
- ・ 9月 第2回技術研修会 開催予定
- ・ 11月 第3回技術研修会 開催予定 (延岡市庁舎 免震現場見学会)
- ・ 2月 第4回技術研修会 開催予定
- ・ 3月 宮崎地区役員会 開催予定
- ・ 診断については、判定会を年5回実施予定で、件数は50件程度 (昨年度は63件実施)
- ・ 適判については、年間100件程度

鹿児島地区：中村幹事

平成25年度報告

- ・ 6月12日 鹿児島地区役員会
- ・ 6月28日 6月例会
- ・ 8月23日 「いちき串木野市総合体育館 現場見学会」開催
- ・ 10月11日 10月例会
- ・ 10月18日 「構造デザイン発表会」にて1名が発表、2名を見学派遣
- ・ 10月25～27日 「すまいと建築展」にて耐震相談コーナーを出展
- ・ 11月8日 「東京スカイツリーに関する講演会」開催
- ・ 3月20日 鹿児島地区役員会
- ・ 4月18日 鹿児島地区総会 (地区幹事交代)

平成26年度計画

- ・ 5月1日 鹿児島地区役員会
- ・ 5月10, 11日 木造部会と合同で見学会
- ・ 7月11日 大分でのデザイン発表会にて1名が発表
- ・ 例会 年4回開催予定
- ・ 勉強会 毎月開催予定
- ・ 講演会 年2回開催予定

沖縄地区：花城幹事

平成25年度報告

- ・ 5月24日 地区会総会
- ・ 6月7日 「那覇空港新国際線旅客ターミナルビル新築工事」の現場見学会
- ・ 9月20日 「県内で施工可能な各種の既製杭工法の勉強会」の開催
- ・ 10月10日 「津波避難施設の設計について」の講演会開催
- ・ 11月5日 「構造安全をどう考えるか」の講演会開催
- ・ 1月10日 建築関連8団体合同新年会&地区会新年会
- ・ 4月9日 地区会総会

平成26年度計画

- ・ 4月9日 地区総会を開催した。
- ・ 7月11日 第1回九州役員会 in 大分へ発表者2人、他幹事含め6人参加予定
- ・ 10月17日 JSCA 構造デザイン発表会への見学派遣予定。
- ・ 今後、一貫計算ソフト4社比較説明会
- ・ 炭素繊維等による耐震改修のメーカ講習会の開催予定
- ・ 適判については、県内2機関で40件前後で推移。

大分での JSCA 法人化 25 周年記念事業に参加する役員の旅費の補助について教えてほしい
→後ほど、重松氏より委員会報告で回答

6.委員会報告

JSCA 構造デザイン発表会について：今林委員長

九州地区からは去年4名、一昨年3名、その前2名と毎年定期的に参加し、徐々に人数も増えてきている。

10月17日名古屋国際会議場にて開催

発表会後に意見交換会が行われる予定になっています

7月7日までに JSCA の本部に参加申込書・発表概要資料を提出してください。

7月の JSCA 九州の発表会に参加される方も参加されない方も発表していただきたい。

JSCA 法人化 25 周年記念事業支部巡回イベントについて：青年部会長 重松氏

- ・ 2014年7月に JSCA は法人化 25 周年を迎え、「“明日を創る”：一構造エンジニアリング力の新たな展開」をテーマとして 25 周年を記念する事業を実施することになっています。
- ・ 具体的事業としては、記念講演会、意見交換会、Structure 特集号の発行などを行います。
- ・ 各支部で“支部巡回イベント”を実施することになっています。

① 斎藤公男先生を招いての記念講演

- ・ 7月のイベントに先立ってのプレイベントとして実施します。

② 九州構造デザイン発表会

- ・ 7月11日(金)に大分市 全労済ソレイユで開催します。
- ・ 発表予定者は16名です。
- ・ ゲストコメンテーターとして、金箱会長にもおこし頂きます。

③ パネルディスカッション『これからの構造デザイン』

- ・パネラーは金箱会長と元支部長の許斐さん、前支部長の尾宮さん、コーディネーターを今林さんをお願いしています。
- ・イベント終了後には懇親会を開催します。

④ 本部作成パネルの展示

- ・JSCAパンフレットをアレンジしたA1サイズのパネルを本部にて7枚作製予定で、イベント会場で掲示します。
- ・各地区会で必要であれば、PDFデータで提供しますので、どこかに掲示して頂いても結構です。
- ・本イベントについては、建築士会・事務所協会他建築関連団体・学生にも広くアナウンスしていく予定です。
- ・1月から青年部、なでしこ会から12名、各地区から1名ずつ8名の方々に、参加していただいてWGをつくり活動しています。
- ・5月下旬に案内を配信する予定です。
- ・会員外の方も参加可能ですので、是非、みなさんお誘いあわせの上、奮って参加ください。
- ・沖縄地区花城氏の質疑に対する回答
交通費は、デザイン発表者とWGの方には、各地区規定に基づいて支払われます。
また、役員の方の交通費は、支部の予算から出ます。

以上

記録：宮本、石井

議事録署名人

原 英基



今林 光秀

